

**製品名: CTNNBL1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81398**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	65.2kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CTNNBL1
別名	NAP; P14L; PP8304; C20orf33; dJ633O20.1
遺伝子 ID	56259.0
SwissProt ID	Q8WYA6
免疫原	大腸菌で発現したヒト CTNNBL1 (AA: 390-557) の精製された組み換え断片。

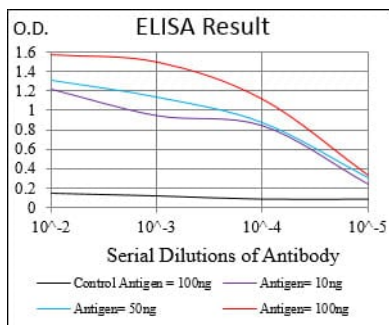
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、pre-mRNA 処理因子 19-細胞分裂周期 5 様タンパク質複合体 (PRP19-CDC5L) の構成要素であり、pre-mRNA スプライシングを活性化し、スプライソソームの不可欠な構成要素です。コードされるタンパク質は核局

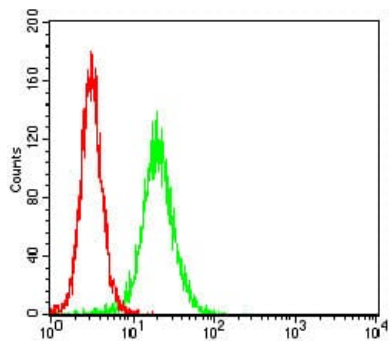
在配列結合タンパク質でもあり、活性化誘導性デアミナーゼに結合し、抗体の多様化に重要です。この遺伝子は肥満の発症にも関連している可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。この遺伝子の擬似遺伝子が X 染色体上に定義されています。

## 研究分野

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



CTNNB1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。